

中学校 国語科 学習指導案

指導者 重永 和馬

- 日時** 令和2月12月4日(金) 第1限 8:40~9:30
- 場所** 第3研修室
- 学年・組** 中学校2年B組44人(男子23人 女子21人)
- 単元** 「走れメロス」を読む ―問い作りを中心にした実践―
「走れメロス」『中学校 国語 2』(学校図書)
- 目標**
1. 文章を読み深め、考えを深めるために、問いを作って文章を読もうとする。
(関心・意欲・態度)
 2. 問いを作り解決する中で、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈する。(読むこと)
 3. 話や文章の構成や展開について理解を深める。(言語についての知識・理解・技能)

指導計画(全8時間)

- 第一次 「走れメロス」を通読し、はじめの問いを作る。(2時間)
- 第二次 問いの解決を図りながら、「走れメロス」を読む。(4時間)
- 第三次 「走れメロス」を読み終えて、まとめの問いを作る。(2時間)(本時 1/2)

授業について

本校国語科は育成をめざす生徒像として「テキストの表現を言語事項や背景を踏まえて解釈し、既有的知識、実生活での体験、読書等の体験と結びつけて考えている」、「自己の考えを言葉で表現し、他者と交流することで多様な視点を得て柔軟に考えようとしている」、「自己の学びを振り返り、次なる課題を見出し解決しようとする意欲を持つ」を掲げている。ここには、知識は与えられるものではなく、他の人と協同しつつ作り上げていくものだという知識観・学習観がある。また、教材文は内容理解の対象にとどまらず、疑問、検討、分析、推論などの思考の対象になるものだという教材観がある。私はこのような知識観・学習観・教材観にもとづき、生徒の問題意識を授業の中心に据えた授業、具体的には生徒が問いを作り、解決を図ることが中心の授業を実践するように努めている。このような授業を志す理由は、問いを作り、解決を図る授業過程が、生徒が我がこととして文章の内容をとらえ、能動的に学ぶことにつながるからである。また、問いを作ることが読む力の育成に資するからである。漠然と文章を読んだ場合、内容を正しく読解することにはなるが、考えることにはなりにくい。問いを持つことは、深く読み考えるきっかけになる。

「走れメロス」はメロス、セリヌンティウス、ディオニスに注目しつつ読むと、信頼関係や友情関係の強さが悪に勝利する文章と読むことができる。このような教材研究にもとづいた授業実践も行われている。しかし、フィロストラトスや少女といった別の要素に注目しながら読むと、冷静な理性と熱狂する身体が対決する文章と読むことが可能になる。「走れメロス」は、目に付きやすい要素に注目して読むときと、目に付きにくい要素に注目して読むときとで、読みが変わる作品だと言える。この点に「走れメロス」を読み深める契機がある。単元導入時に作るはじめの問いは、生徒にとって目に付きやすい要素に関わる問いになる。単元展開時は、問いの解決を図ることで、読みを深める。同時に、注目していない要素にも目を向けるよう促す。このことにより、単元終結時は、導入時には注目していなかった要素にも注目して、まとめの問いを作ることができるようになる。また一連の過程を通じて、教材文と自分との関係はより近いものになり、我がこととして教材文を受けとめ、まとめの問いを作ることができるようになる。この一連の授業過程で、生徒が「走れメロス」を主体的に、深く読むことが可能になると考えている。

題 目 「走れメロス」を読む ―問い作りを中心にした実践―

本時の目標

1. 「走れメロス」の授業中の読解をふまえて、まとめの問いを作る。
2. 問いを作る中で、登場人物の言動の意味などについて考える。
3. 話や文章の構成や展開について理解を深める。

本時の評価規準（観点／方法）

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解・技能
・「走れメロス」の授業中の読解をふまえながら、まとめの問いを作ろうとしている。(観察・記述の確認)	・問いを作る中で、初読の段階では注目していなかった登場人物の言動の意味などについて考えている。(観察・記述の確認)	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。(観察・記述の確認)

本時の学習指導過程

学習内容	指導上の留意点・評価	評価の観点と方法
<p>〈導入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時と本時の内容の確認。 <p>〈展開〉</p> <p>1.まとめの問いを作る。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: 10px auto; text-align: center;">見える</div> <p>2.再読しながら、まとめの問いについて考える（ペア作業）。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: 10px auto; text-align: center;">感情移入する 読み取る</div> <p>〈まとめ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次時の内容の確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「走れメロス」を読み終えて、感想を書いたことを確認する。 ・授業を通じて気づいた新たな要素と、文章と自分の接点について、考えさせる。 ・発表させる。 ・ワークシートに記入させる。 ・内容、表現、作者、作品からの発展の各観点に分類して書かせる。 ・その中でも、特に文章を読み直して考えたい問いを一つ選び、その理由を書かせる。 ・発表させる。 ・ペアを作って、教材文を再読し、相手のまとめの問いについて考えたことを書かせる。 ・お互いに報告し合わせる。 ・発表させる。 ・クラスのまとめの問い一覧を読むことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度（観察・記述の確認） ・読む能力、知識・理解・技能（観察・記述の確認）
備考		